

## 令和2年度第15回教育研究評議会議事要旨

日 時：令和2年12月16日（水） 13時30分開会  
15時05分閉会

場 所：Web会議

出席者：54名

総長，山口，横田，吉見，増田，山本，菅原，村田，小名木，尾崎，木村，都木，大原，堀口，網塚（浩），齋藤，佐藤（美），木原，西邑，野口，門出，山下，宮崎，横井，西川，伊達，瀬戸口，幅崎，大和，平本，安部（14：27退室），吉岡，八若，網塚（憲），堀内，昆，滝口，白土，大橋，井上，遠藤，藤田，藏田，長谷山，秋田，福井，中垣，田中，長谷川，岩下，棟朝，鈴木，佐藤（冬），河合

欠席者：2名

梅原，岩崎

オブザーバー同席：4名

高橋，石川，石森，沖

議事に先立ち，総長から資料に基づき，11月16日の令和2年度第13回及び11月18日の第14回教育研究評議会議事要旨の確認があった。

### 報 告 事 項

#### 1 未来戦略本部部会の設置及び体制について

総長から，資料に基づき，未来戦略本部を新たに設置したこと，当面の課題に対応する5つの部会を設置し，体制を整えたこと等について報告があった。

#### 2 気候変動に関する国際大学連盟「International Universities Climate Alliance」による提言への参画について

横田理事から，資料に基づき，サウジアラビアで開催されたG20首脳会議開催にあわせて行われた，気候変動に関する国際大学連盟「International Universities Climate Alliance」の加盟機関による提言に参画したこと等について報告があった。

#### 3 施設整備に係る財源確保の方向性について

菅原理事から，資料に基づき，施設整備に係る財源確保の方向性について，今後は財源確保が課題となるため，「施設整備費補助金による整備」及び「自己財源による整備」の2つの方針を定めること等について報告があった。

#### 4 工学部資源棟新営工事に係る土壌汚染対策法への対応等について（経過報告）

菅原理事から，資料に基づき，札幌市より8月24日付けで工学部資源棟新営工事の建設予定地が要措置区域と形質変更時要届出区域として指定されたが，11月20日付けで要措置区域が

撤回され形質変更時要届出区域へ改めて指定されたこと，飲用井戸の水質に異常は確認されていないこと，施設整備費補助金にかかる計画変更承認申請書を文部科学省へ提出したこと等について報告があった。

## **5 第4期中期目標期間に向けた総長方針**

総長から，資料に基づき，第4期中期目標期間に向けて，比類なき大学を目指すために本学の課題及び本学の再生と発展に向けた6つの方針について説明があり，本方針はポートフォリオのように更新していくものであること，日本の大学が置かれた状況下ではある程度の自律的な財源を手に入れる必要があること，今の子供たちが作る次の社会を最大のステークホルダーとし，長期的なプランを我慢強く進める戦略的忍耐力を必要とすること等について説明があった。